

東海大学付属仰星高等学校
中部3年生
知的財産授業

東海大学付属仰星高等学校中部
知的財産教育委員会

中部3年生 知的財産授業テーマ

クラスのシンボルマークを作ろう
～クラスへの想いを形にしよう～



中部3年生 知的財産授業予定

回	日時	内 容	備 考
1	11/9	知的財産入門講座・授業ガイダンス	学年集会
2	11/16	各班でシンボルマークを考案	各クラス
3	11/30	各班でのシンボルマーク決定	各クラス
4	12/7	各班で発表の準備 ①	各クラス
5	1/11	各班で発表の準備 ②	各クラス
6	1/18	各班で発表の準備 ③	各クラス
7	2/1	各班で発表の準備 ④	各クラス
8	2/8	各班で発表の練習	各クラス
9	2/15	クラス内で発表(シンボルマーク決定)	各クラス
10	2/22	まとめ	各クラス

知的財産授業の目的

- 創造性を発揮してものを作る楽しさや難しさを体験を通して理解する。
- クラスのシンボルマークを考案するという体験を通して、グループ活動における協調性の大切さや難しさを理解する。
- プレゼンテーションはどのように行くと効果的かを、体験を通して理解する。

シンボルマークとは？

ある団体や運動などを象徴する図案
(「広辞苑」より)

シンボルマークには、様々な想いやイメージが込められているのです。

何のマーク？！

オリンピック(五輪)

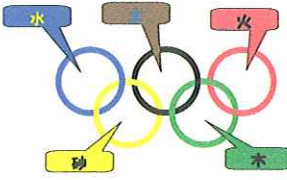


世界5大陸 (どの地域がどの色か分かっていません)



ヨーロッパ・アジア・アフリカ・
オセアニア・アメリカ

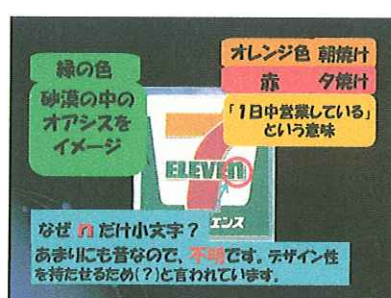
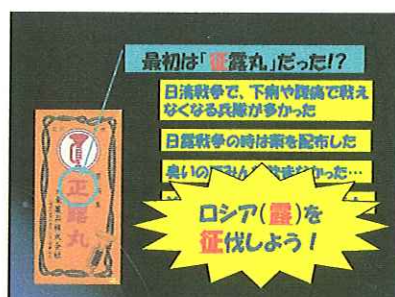
5つの自然現象

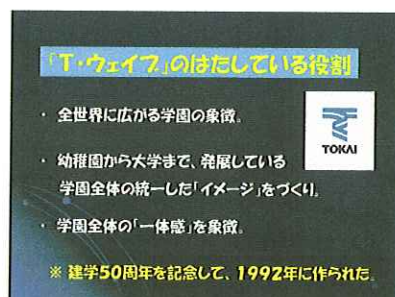
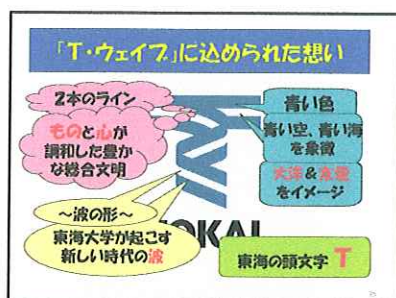
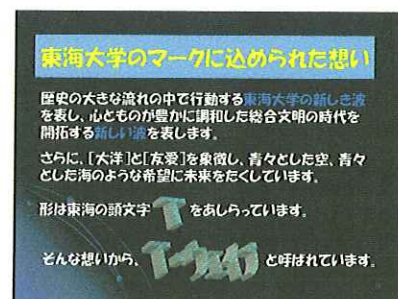
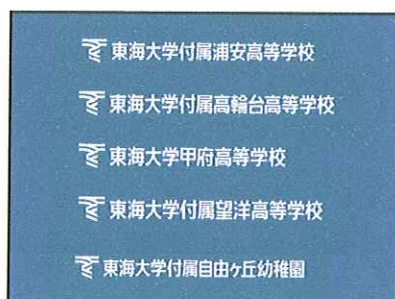
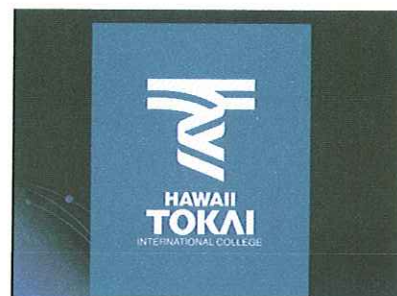


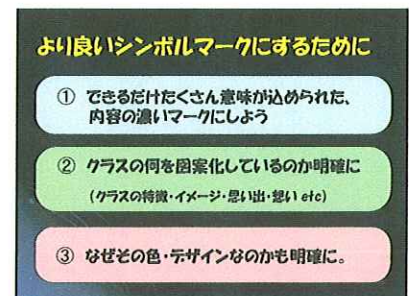
スポーツの5つの鉄則



情熱・水分・体力・技術・栄養







Step 2 アイデアを出した後どうする？

1. みんなのアイデアを形に表そう。
2. できるだけたくさんの意味を含めたデザインを考えよう。
3. 模造紙を使って、みんなの前で発表する（プレゼンテーションする）準備をしよう。

プレゼンテーションとは、自分の意思を他人に伝え、説明して受け入れてもらえるように発表することです。

- 3) 聞いている人を引き付ける工夫をしよう。
- ・ 聞き手の前で実演してみる。
- ・ クイズを出して聞き手を参加させる。
- ・ 「へー」と驚くエピソードを紹介する。
- ・ エピソードをコント仕立てで紹介する。
- ・ 発表を「ボケ」と「ツッコミ」のかけあいで行う。
- ・ TVショッピングをまねてみる。

④ 声・言葉・態度に気をつけよう。

- ・ 大きな声ではっきりと。
- ・ 言葉使いに気をつける。
- ・ 聞き手の方を向いて。(アイコンタクト)
- ・ 身ぶり、手ぶりをまじえて。(ジェスチャー)



よいプレゼンテーションにするために

- ① 発表の条件を考える。
- ② 発表の構成を考える。
- ③ 聞いている人を引き付ける工夫をしよう。
- ④ 声・言葉・態度に気をつけよう。

さあ、みんなで楽しもう！

お わ り